東京都立
世田谷泉高等学校

令和８年度入学生向け　SCHOOL GUIDE 2026

学校案内

CHALLENGE SCHOOL







三部制・単位制・総合学科

校長あいさつ　「誰一人取り残さない学校（世田谷泉 2.0）」の実現に向けて

本校（世田谷泉）は、小・中学校等での教育活動で能力や適性を十分に生かしきれなかった生徒が、自分の目標を見つけ、それに向かってチャレンジする学校として平成 13 年度に開校し、創立 25 年を迎える昼夜間の定時制・総合学科・単位制の高校（チャレンジスクール）です。

学力検査もなく、調査書の提出不要という特別な入学者選抜方法、自分のライフスタイルや学習ペースに合わせて各時間帯（午前・午後・夜間の三部）を選んで入学して学ぶというシステム、スクールカウンセラーやユースソーシャルワーカー等がどんな学校よりも多く配置された教育相談・支援体制などの特色があります。

また、校内寺子屋（まなびの泉）による学力向上、学校外の学修による単位認定、不登校生を対象とする遠隔授業・通信教育を活用できる制度や校内別室指導（マイスペース泉）の導入など、すべての生徒一人ひとりを支援する教育活動を展開し、「誰一人取り残さない学校（世田谷泉 2.0）」の実現に向けて取り組んでいます。

意欲がわいてくるような教育、ゆとりの中で生きる力をはぐくむような教育、人間としての在り方生き方の理解を深める教育等に取り組んでいる世田谷泉高等学校で、自分に合った学び方で自分の可能性を広げませんか？



校長　森田　常次

【教育目標】

「であう」　人や“もの”との出会いを大切にし、それぞれの良さを知る。

「みがく」　出会いを通して自分を知り、良さをみがいて向上する。

「いきる」　自分の生き方に責任を持ち、自立してたくましく生きる。

グラウンド

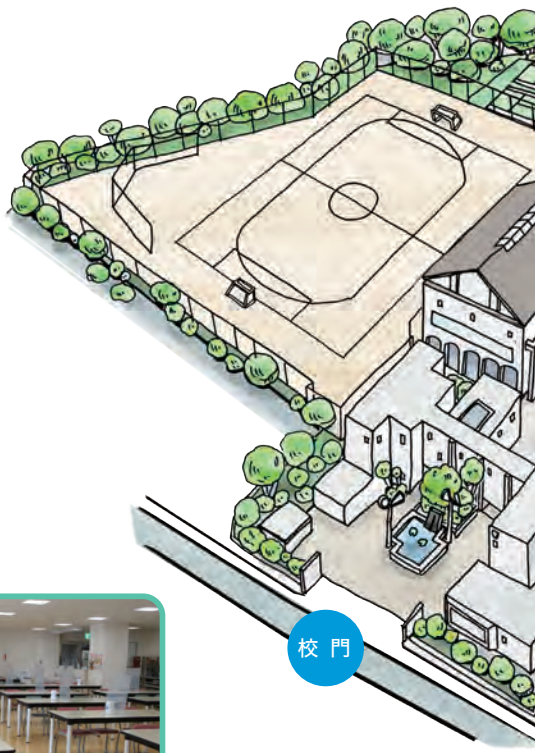
サッカーや軟式野球の公式試合ができる、23 区で屈指の広さ。トラックはなんと 1 周 200 メートル。



体育館

バスケットボールコート 2 面が楽々とれるアリーナ。
部活動ものびのびできます。





図書館

蔵書約 2 万冊。調べ学習や自習にもゆったりと使えます。



食　堂

おいしくて、栄養バランスの良い給食を実施しています。
（Ⅲ部生対象）



スクールミッション

「であう・みがく・いきる」を教育目標とし、個に応じた指導を徹底するとともに、学校の連携力を発揮して困難を抱える生徒を強く支援します。三部制・単位制・総合学科の特色を生かした多様な選択科目や体験活動、探究活動により成り立つ教育活動を通じて、「学びに向かう力・人間性」を育み、持続可能な社会の実現に向け、社会的・経済的自立を果たす力を身に付けた生徒を育成します。

スクールポリシー

グラデュエーション・ポリシー（育成を目指す資質・能力に関する方針）

① 知識・技能
- 基礎学力を身に付け、得意を伸ばし、苦手の克服に挑戦することができる。
- 将来の自立を支える基本的生活習慣、規範意識、勤労観や職業観を身に付ける。

② 思考力・判断力・表現力
- 多面的に考え、合理的に判断して自らの考えをまとめることができる。
- 論理的に丁寧に説明することができる。

③ 学びに向かう力、人間性等
- 学ぶことを大切にし、目標実現に向けて日々努力することができる。
- 多様な価値観を理解し、自他を尊重する意識と行動力を身に付ける。

カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成及び実施に関する方針）

① 基礎・基本の習得と学習意欲の向上を図るために「個別最適な学び」を追求する。
② 多様な選択科目や体験的・探究的な活動を通じた「協働的な学び」を充実させる。
③「学びに向かう力・人間性」を育むために「指導と評価の一体化」に取り組む。

アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）

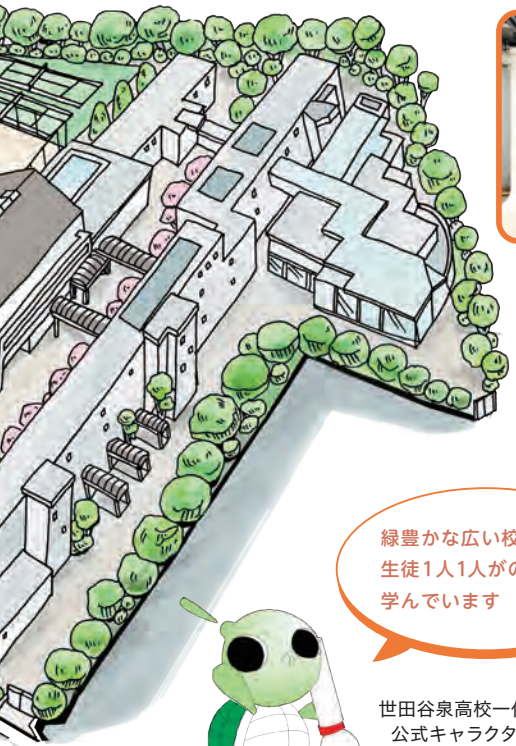
チャレンジスクールの特色を理解し、他者とのつながりを大切にしながら自らのペースで社会的･経済的自立に向けた努力を継続しようとする生徒。

【 指定校一覧 】

令和６・７年度　人権尊重教育推進校指定
令和５年度から　校内別室指導推進事業実施校指定
令和５年度から　就労支援事業モデル校指定（働くチャレンジプログラム）
令和４年度から　学力向上研究校指定（校内寺子屋）



世田谷泉高校二代目
公式キャラクター
いってき
～生徒作品～





スタジオ

専門的な機材を多く設置しており、「写真」「メディア表現」の授業で活用されています。プロの先生の指導も受けられます。



介護実習室

バスルーム、キッチン、ベッドなど日常生活を送れるほどの施設がそろった教室。ここで介護について勉強します。

緑豊かな広い校舎で
生徒1人1人がのびのびと
学んでいます

世田谷泉高校一代目
公式キャラクター
華芽（かめ）
～生徒作品～



実習棟

工業高校と同じ本格的な機械がそろっています。実習用の本物の自動車も。

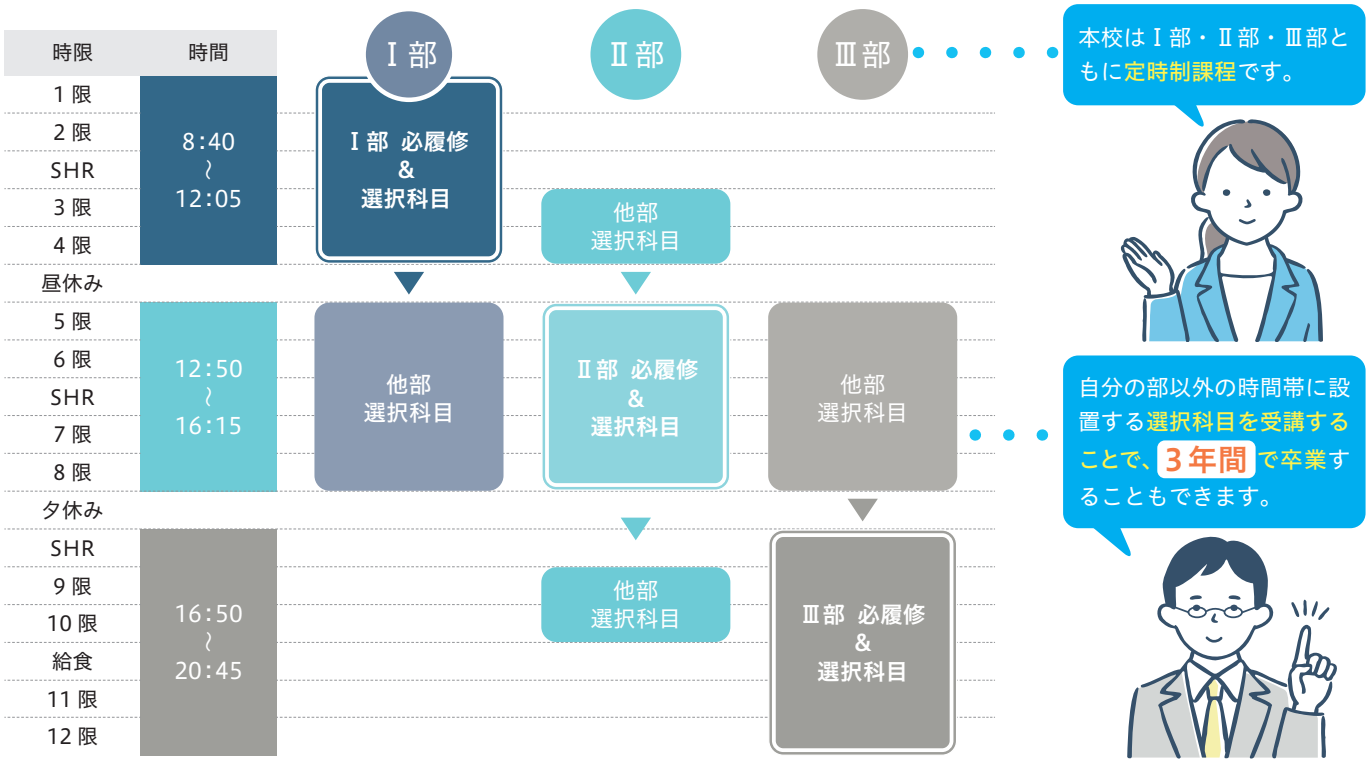
教育システム

特徴のあるカリキュラムのもと、のびのびと学習できます。

三部制

在籍する時間帯が三つに分かれており、「学ぶ時間」を選べます。
他部の時間帯の選択科目も受講できます。

時限	時間
1限	8:40 〜 12:05
2限	
SHR	
3限	
4限	
昼休み	
5限	12:50 〜 16:15
6限	
SHR	
7限	
8限	
夕休み	
SHR	16:50 〜 20:45
9限	
10限	
給食	
11限	
12限	



本校はⅠ部・Ⅱ部・Ⅲ部ともに定時制課程です。

自分の部以外の時間帯に設置する選択科目を受講することで、3年間で卒業することもできます。

単位制

3年以上、最長6年の在籍期間に必履修科目を履修し、74単位以上を修得して卒業します。
「学ぶ計画」（学ぶペース）を自分で決めてゆっくり学ぶことができます。

4年卒パターン例

通常の学習活動

1年次	月	火	水	木	金
1	必	必	必	必	必
2					
3	必	必	必	LHR	必
4				必	

19単位

2年次	月	火	水	木	金
1	選	必	必	必	必
2					
3	必	必	必	LHR	選
4				必	

19単位

3年次	月	火	水	木	金
1	必	必	必	選	必
2					
3	選	選	選	LHR	選
4				必	

19単位

4年次	月	火	水	木	金
1	選	選	選	選	選
2					
3		選		LHR	
4					

12単位

＋

学校外の学習活動

実用英語技能検定準2級
ボランティア活動
日本漢字能力検定準2級
日本語ワープロ検定4級

※検定試験は校内実施の場合もあります。

19単位 → 19単位
2単位 → 21単位 → 40単位
1単位 → 20単位 → 60単位
1単位 1単位 → 14単位 → 74単位 → 卒業

総合学科（教育課程）

数多くの選択科目が開講されており、自分の興味・関心に応じて受講できます。

※赤枠は４年卒パターン、青枠は３年卒パターンです。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
	必履修科目と選択科目　自部																				選択科目枠　他部									
1年	現代の国語		地理総合		数学Ⅰ			体育		保健	芸術Ⅰ◎		英語コミュニケーションⅠ			情報Ⅰ		産業社会と人間		LHR	選択科目or 歴史総合◇		選択科目or 公共□		選択科目or 理科必選☆		選択科目		選択科目	
2年	言語文化		理科必選☆		体育		保健	家庭基礎		生活実践	人間と社会		探究基礎		LHR	選択科目or 歴史総合◇		選択科目or 公共□		選択科目or 理科必選☆	選択科目		選択科目		選択科目		選択科目		選択科目	
3年	体育			課題研究		LHR	選択科目or 理科必選☆		選択科目or 理科必選☆		選択科目		選択科目		選択科目		選択科目		選択科目		選択科目		選択科目		選択科目		選択科目		選択科目	
4年	LHR	選択科目		選択科目		選択科目		選択科目		選択科目		選択科目		選択科目		選択科目		選択科目			選択科目		選択科目		選択科目		選択科目		選択科目	

※芸術Ⅰ◎は、音楽Ⅰ、美術Ⅰ、工芸Ⅰ、書道Ⅰの４科目から１科目を選択します。

※歴史総合◇、公共□は、ともに１年次または２年次で選択する必履修科目です。

※理科必選☆は、科学と人間生活、生物基礎、化学基礎、物理基礎の４つの科目から、２～３科目を１～３年次に選択する必履修科目です。１年次では、科学と人間生活、生物基礎から１つまでの選択ができます（科学と人間生活には４つの科目から初めに選択する条件があります）。

多様な選択科目

生活・福祉系列

- 住生活
- 被服　手芸
- 食物
- 社会福祉
- 保育
- 点字　手話

合計８科目

創作・表現系列

- 日本語コミュニケーション実践
- 演劇　ダンス
- 歌唱　音楽演習　音楽Ⅱ
- デッサン　美術Ⅱ
- デザイン基礎
- 発展デザイン
- 写真　メディア表現
- 彫金　陶芸　工芸Ⅱ
- コンピュータグラフィックス

合計16科目

製作・技術系列

- 工業実習A
- 工業実習B
- 工業実習C
- 工業実習D
- 計算・ワープロ実習

合計５科目

普通科目　～入門科目から発展科目まで～

- 学び直しの入門科目　→　やさしい数楽　英語入門
- 古典演習　現代文演習　作文演習　実践国語
- 地理探究　世界史探究　日本史探究　地理プラス　世界史プラス　日本史プラス　政治・経済　倫理
- 数学Ⅱ　数学Ⅲ　数学A　数学B　数学C　生活の中の数学
- 物理実践　化学実践　生物
- ニュースポーツ　スポーツ科学
- 英語コミュニケーションⅡ　論理・表現Ⅰ　映画で英語
- 情報の基礎

※年度により、科目が閉講になる場合があります。

※すべての科目が、自由に選択できるわけではありません。定員や条件等があります。

学校外における学修の単位認定

- ボランティア活動、資格・検定合格など、在学中36単位まで修得できます。
- 高等学校卒業程度認定試験の合格科目は、それに相当する科目の履修とみなされ、単位を修得できます。

学校生活

個性・能力の発揮に向けて挑戦しています。








世田谷泉の学校生活5つの特徴

1 授業

- 1校時45分の授業
- 少人数(15～25人)授業
- 習熟度別講座(国語、数学、英語)
- 小・中学校の内容を確認しながら学習する選択講座があります。

2 クラス

- 各年次は各部2クラス(定員30名)の計6クラスです。
- クラスには毎日のSHR(ショートホームルーム)や週1時間のLHR(ロングホームルーム)があります。

3 相談体制

- スクールカウンセラー、臨床発達心理士、ユースソーシャルワーカーなどによって、生徒を支援します。

4 集団生活

- 本校では、体育祭、華泉祭(文化祭)、修学旅行など生徒全員が同じ時間に登校し、集団活動をする一斉登校日を年間約40日間置いています。

5 課外活動

(部活動・委員会)

- 授業の空き時間や昼休み・夕休みなどを使って、参加できる生徒が自主的に活動しています。
- 部活動には全体の約40%の生徒が所属しています。

本校の標準服







紺の上着にグレー×ブルーのボトムを合わせた明るく爽やかな2つボタンブレザータイプ。
(購入・着用は任意です。)

在校生、卒業生の声

在校生からの言葉

（1年次生アンケート結果より）

Q 世田谷泉高校に入学して良かったと思うことは？



- 自由な校風
- 科目が多い
- 面白くて優しい先生がいる
- 不登校だった人が通いやすい
- 自分のペースで学校に通える
- 友達ができた

卒業生からの言葉

T さん（21期・Ⅱ部生）

進学先　目白短期大学部　ビジネス社会学科

Q どうして世田谷泉を受検しようと思いましたか？

A 中学２年生から朝起きることができず、学校に通うことができなくなりました。担任の先生にすすめられて、世田谷泉高校を知り、今の自分に合っているなと思い受検しようと思いました。また、総合学科、服装自由なのも魅力をすごく感じました。

Q 世田谷泉に入学して良かったと思うことは何ですか？

A 入学後、1，2先生は通うことができなかったが、3年生になり頑張ってみようと思い通えるようになりました。他の学校だったら卒業はできなかったと思います。在学中に自分が頑張ろうと思えたらそこからチャンスがある学校だったなと思います。自分のやりたいことができて、それが学校の中でも生かせる事がよいとこだと感じます。

Q 受検検討者へのメッセージ

A 泉の先生や生徒は理解がある。頑張ろうという気持ちがあるなら大丈夫。今だめだとしても自分のできるタイミングで頑張れれば大丈夫だと思います。

Y さん（22 期・Ⅰ部生）

進学先　武蔵野大学　工学部　サステナビリティ学科

Q どうして世田谷泉を受検しようと思いましたか？

A 私は中学三年間通うことができませんでした。フリースクールの先生にチャレンジスクールを勧められ世田谷泉高校を見つけました。選択授業の内容や部活に好きな軟式野球部があることにも惹かれました。

Q 世田谷泉に入学して良かったと思うことは何ですか？

A 授業において自分に合わせた好きな科目を自由に組めるところです。空いている時間に部活をしたり、進路活動にあてることができました。また、個性豊かな色んな人がいて学年や部を超えて仲良くなれることも楽しかったです。学年や部活動の先生方にもとてもよくしてもらったなと思っています。

Q 受検検討者へのメッセージ

A 事前しっかり準備することが大事だと思います。世田谷泉は生徒それぞれの個性を大事にしてくれる学校です。高校に入って頑張ってみようという思い大事に受検してみてください。

教育相談・自立支援

生徒の困りごとへのサポートや学校生活の支援をします。

専門家による相談

学校生活の心配事・悩みを相談したい	スクールカウンセラー	毎週 3 日
不登校や退学について相談したい 福祉サービスについて相談したい	ユースソーシャルワーカー ※	毎週 2 日

※本校は東京都教育委員会による不登校・中途退学対策のための都立学校「自立支援チーム」継続派遣事業に指定され、専門家の派遣を受けています。

学校生活におけるサポート

●授業アンケート　年度当初の授業で心配事や配慮してもらいたい事項のアンケートを実施。個々の状況に応じた配慮を行っています。

●居場所づくり　校内各所に休憩や学習に使える机・イスの用意がしてあります。教室に足が向きにくい生徒の学習を支援する部屋や自習スペースも充実しています。

●学習不安へのサポート　外部指導員を活用した別室指導等、学習への不安感に対応しています。令和 4 年度以降の入学生は個人 PC を活用したオンライン学習コンテンツの利用により、学習を補うこともできます。

●仲間づくり　グループエンカウンターや学校行事等による活動を通し、基礎的なコミュニケーション能力の育成を図ります。コミュニケーションアシスト講座（東京都教育委員会主催）によるスキル向上もできます。

●通級による指導　障害に応じた特別な指導を受けることができます。（申請をして認められた生徒が対象で時間割の中に組み入れます。）



カウンセリング室



居場所づくりの一例

学校行事

「知」「徳」「体」を育てる行事が盛りだくさん。（行事は年度により変更する可能性があります。）

4月 April
- 入学式
- オリエンテーション
- 面談週間
- 進路ガイダンス（2、3、4年次）

5月 May
- 生徒総会
- 体育祭


体育祭

6月 June
- 修学旅行（3年次）
- 移動教室（2年次）
- 校外学習（1、4年次）
- 進路ガイダンス（1年次）

7月 July
- 進路行事（3、4年次）
- 休業前集会


修学旅行

8月 August
- 補習講座
- 面接・履歴書指導

9月 September
- 面談週間
- 保健指導


華泉祭

10月 October
- 開校記念日（13日）
- 華泉祭

11月 November
- 受講登録説明会


年次行事　進路行事

12月 December
- 受講・進路面談
- 生徒会役員選挙

1月 January
- 進路行事（1、2年次）

2月 February
- 芸術鑑賞教室



学習成果発表会（舞台）　学習成果発表会（展示）

3月 March
- 学習成果発表会
- 卒業生を送る会
- 卒業式・修了式

部活動

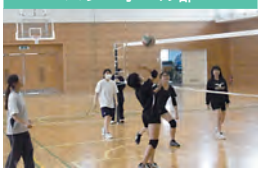
「全国大会常連の部」から「アットホームな部」まで、生徒がのびのびと活動しています。

サッカー部


軟式野球部


陸上競技部

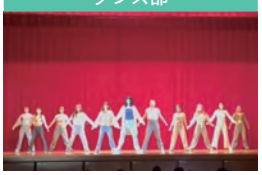

卓球部


バレーボール部


バスケットボール部


テニス部

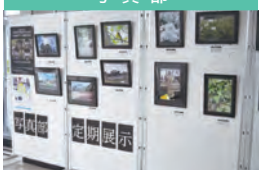

剣道部


ダンス部


バドミントン部
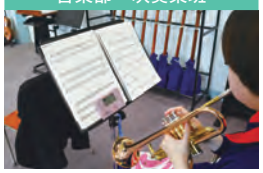

トレーニング部


ボランティア部


写真部


園芸部


手芸部


音楽部　吹奏楽班

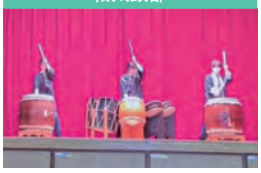

音楽部　軽音楽班


美術部


演劇部


CG部


茶道部


和太鼓部


書道部


イラスト部


近年の活動実績

陸上競技部	令和６年度	東京都高等学校定時制通信制春季大会	男子 100m　1位▶全国大会出場　男子 200m　1位▶全国大会出場　男子 5,000m　1位▶全国大会出場
		東京都高等学校定時制通信制全国大会	男子 200m　3 位　男子 5,000m　3 位
		東京都高等学校定時制通信制秋季大会	男子 100m　1 位　男子 200m　1 位
サッカー部	令和６年度	全国定時制通信制サッカー大会東京都予選中央大会	2 回戦進出
軟式野球部	令和６年度	東京都高等学校定時制通信制軟式野球春季大会	準優勝▶全国大会出場▶全国ベスト４
卓球部	令和６年度	東京都高等学校定時制通信制春季大会	男子個人　優勝▶全国大会出場
		東京都高等学校定時制通信制総合体育大会	男子個人　2 位
		都立工業高等学校生徒スポーツ大会	男子個人　3 位
テニス部	令和５年度	夏季シングルス選手権大会	女子シングルス　2 位
		総合体育大会テニス選手権大会	女子シングルス　4 位
剣道部	令和６年度	全国高等学校定時制通信制体育大会第 55 回剣道大会	女子団体　準優勝　女子個人　準優勝　男子団体出場
		東京都高等学校定時制通信制春季大会	団体戦　優勝　女子個人　優勝
		東京都高等学校定時制通信制総合体育大会剣道競技	団体戦　優勝　女子個人　優勝　男子個人　3 位　学校対抗　1 位
		東京都高等学校定時制通信制冬季大会	団体戦　準優勝　女子個人　優勝
バスケットボール部	令和５年度	東京都高等学校定時制通信制春季大会	ベスト８
バレーボール部	令和６年度	東京都高等学校定時制通信制春季大会	男子　2 位▶全国大会出場（３年連続）
		東京都高等学校定時制通信制秋季大会	女子　3 位
		東京都高等学校定時制通信制冬季大会	女子　2 位
ダンス部	令和６年度	ダンスフェスティバル SETAGAYA 2025	出演
美術部	令和５年度	東京都高等学校定時制通信制課程芸術祭	金賞　銅賞
		東京都高等学校文化祭美術・工芸部門中央大会	奨励賞
書道部	令和６年度	東京都高等学校定時制通信制課程芸術祭	銀賞
		広島ふれあい書道展	奨励賞
写真部	令和６年度	東京都高等学校文化祭写真部門中央大会	最優秀賞
		関東地区高等学校写真展	出展
ボランティア部	令和５年度	老人ホーム訪問、烏山神例大祭等のボランティア活動	
イラスト部	令和６年度	東京都高等学校定時制通信制課程芸術祭	出品
音楽部	令和４年度	尚美ミュージックカレッジコンテスト	優勝



キャリア教育

本校では、生徒が希望する進路の実現に向けて、卒業年次までの年間指導計画と、進路実現ロードマップを設定し、各年次の進路指導目標を達成すべく様々な取り組みを行っています。

進路実現ロードマップ（各年次の進路指導目標）



体系的なキャリア教育の実施と主な取り組み

進路ガイダンス等の充実

1年次より、卒業後の進路実現を踏まえた進路ガイダンスを計画的に設定しています。上級学校による模擬授業をはじめ、卒業年次には各種入試制度や就職に関する説明会、面接シミュレーション講座などを行います。また、希望者に対して全国模試を実施しています。

細やかな個別指導

一人一人の希望進路に応じた細やかな個別指導を組織的に行っています。進路相談から具体的な出願指導、面接指導等、年次担任と進路指導部を中心に、個々に応じた指導を行っています。また、外部機関との連携も重視し、定期的に情報共有をしながら支援をしています。

進路に関する適切な情報の発信

生徒自身に「自己の在り方・生き方」を考えさせると同時に適切な職業観・勤労観を醸成させるために、進路に関する情報を整理し、適切な情報を発信し続けるとともに、年次担任をはじめ各分掌と協力しながらキャリア教育を推進しています。

関係機関との連携

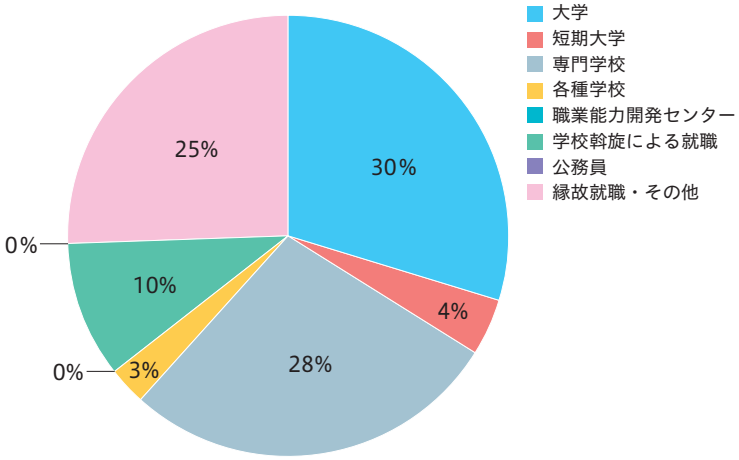
生徒一人一人のキャリア実現のため、進路指導部を中心に、上級学校や様々な企業、ハローワーク等の関係機関と連携を密にとり、生徒への指導・支援を行っています。

令和6年度　卒業生の進路実績

進学を希望する生徒が増加傾向にあり、大学及び短期大学と専門学校へ進学する生徒が大半を占めています。

【令和6年度　卒業生の進路決定分布】

大学	42
短期大学	6
専門学校	39
各種学校	4
職業能力開発センター	0
学校斡旋による就職	14
公務員	0
縁故就職・その他	36
合計	141
進路決定率	74.5%



Information

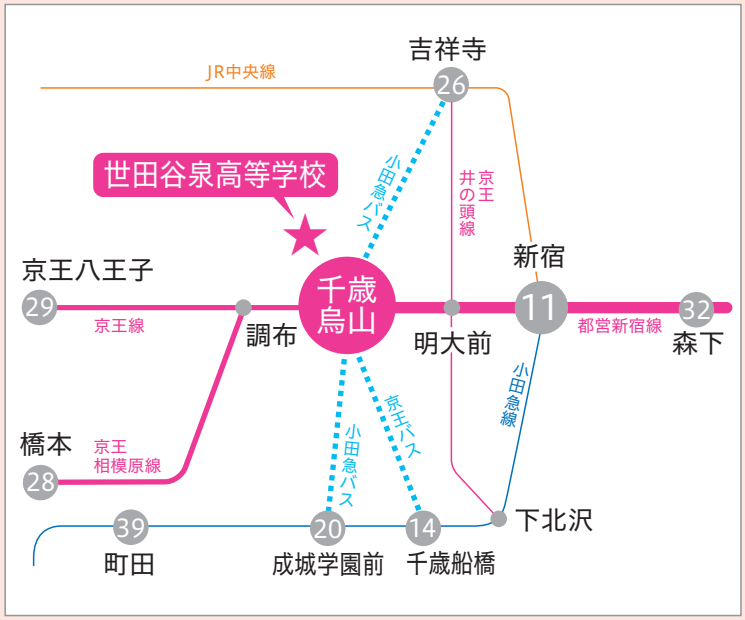
学校説明会等の日程

学校説明会(要予約) 全体説明会と施設見学	① 8月 1日(金)　10:00～　13:30～ ② 8月26日(火)　10:00～　13:30～ ③10月11日(土)　10:00～　13:30～ ④11月22日(土)　13:30～ ⑤12月13日(土)　10:00～　13:30～ ⑥ 1月10日(土)　10:00～　13:30～
部活動体験(要予約)	9月13日(土)　9:30～　13:30～
体験入学(要予約)	11月22日(土)　9:20～
華泉祭(要予約)	10月24日(金)　11:00～16:00(在校生保護者・中学生とその保護者のみ) 10月25日(土)　10:00～15:30(一般公開)
授業公開(予約不要)	① 6月16日(月)～ 6月20日(金) ②11月10日(月)～11月14日(金)　各10:30～18:35

※予約等の詳細については本校ホームページで最新情報をご確認ください。

アクセス

主な駅から千歳烏山駅までの所要時間



千歳烏山駅から世田谷泉高校までの行き方



[電　車]▸京王線「千歳烏山駅」下車徒歩15分(特急・急行・快速・各駅停車　停車駅)

[バ　ス]▸JR中央・総武線「吉祥寺駅」より小田急バス「千歳烏山駅北口」行き「ときわ橋」下車徒歩 5 分

東京都立世田谷泉高等学校

https://www.metro.ed.jp/setagayaizumi-he/

〒157-0061 東京都世田谷区北烏山 9-22-1　TEL 03-3300-6131　FAX 03-3300-3687

本校ホームページはこちら

当パンフレットは UD フォントを使用しています

リサイクル適性Ⓐ
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

VEGETABLE OIL INK